

6生環第2004号

令和7年1月23日

福島県環境審議会長様



福島県知事

「福島県気候変動対策推進計画」の策定について（諮問）

のことについて、下記のとおり貴審議会の意見を求める。

記

1 濟問事項

「福島県気候変動対策推進計画」の策定について

2 濟問理由

近年では、自然災害が激甚化・頻発化するとともに、熱中症などの健康リスクが増大するなど、気候変動の問題は深刻化しており、本県においても、令和5年（2023年）夏に観測史上初めて最高気温40.0°Cを記録し、米を始めとする農作物の品質低下が発生するなど、目に見える形で県民の生活に影響を及ぼしています。

本県では、令和3年（2021年）2月に「福島県2050年カーボンニュートラル」を宣言するとともに、同年12月に「福島県地球温暖化対策推進計画」（以下「現計画」という。）を改定し、温室効果ガス排出削減等を図る「緩和策」と気候変動の影響による被害を軽減する「適応策」を両輪とした気候変動対策を展開してきました。

また、2050年までのカーボンニュートラルを実現するためには、事業者、県民等の理解と共感を得ながらオール福島で一体となって取り組むことが不可欠であることから、本環境審議会にも御審議いただき、各主体の責務や施策の基本的事項などを明確にした行動規範となる「福島県二〇五〇年カーボンニュートラルの実現に向けた気候変動対策の推進に関する条例」（以下「県条例」という。）を昨年10月に制定したところです。

喫緊の課題である気候変動対策の総合的かつ計画的な推進に向け、県条例第8条第1項に基づく「福島県気候変動対策推進計画」を新たに策定するため、国内外の状況や国が新たに定める温室効果ガス排出削減目標などを踏まえ、現計画が規定する目標や施策の方向性などの必要な見直しを行うに当たり、貴審議会の意見を求める。